

教材情報資料 No.118-2
2008



総合的ものづくり人材教育訓練コース事例

②ブレークスルーを実現するリーダーシップ力と コミュニケーション力

独立行政法人雇用・能力開発機構

職業能力開発総合大学校能力開発研究センター

総合的ものづくり人材教育訓練コース事例

② ブレークスルーを実現するリーダーシップ力と

コミュニケーション力

はじめに

職業能力開発総合大学校では、平成16年度より中小のものづくり企業の競争力を高めるため、経営的資質を備えた生産現場のリーダーを養成する技術経営的教育訓練を展開する事を検討している。具体的には「製造現場の指導的立場にある人材に対して、現場で通用する高い実践的技術の上に経営的資質を付与すること」を教育訓練目標として、それに必要な能力目標を分析しカリキュラムを作成した。翌17年度からは、このカリキュラムの検証と、カリキュラムをベースにした研修計画の策定、実施、実施後のフォローアップなどのプロセスを通して、その実施ノウハウの蓄積に勤めているところである。

このプロセスについては能力開発研究センターを事務局として、「総合的のものづくり人材」のあり方と進め方については、外部有識者を交えた委員会でその方針を定め、具体的なカリキュラムの策定等は委員会直下の作業部会で検討を重ね、その成果を調査研究資料として報告したところである。

現在は、職業能力開発総合大学校に「総合的のものづくり人材推進プロジェクト」を設置し、企業の製造現場のリーダーに対し、総合的のものづくり人材に必要な能力の一部を育成することを目標とした研修（短期コース）を試行的に実践し、カリキュラムの検証、ならびに実施ノウハウの蓄積を行なっている。

本教材情報資料は、これらの人材を養成する際のケース教材として活用されることを目的として整備しているが、本資料により、職業訓練指導員の新たな人材育成業務が確立していく事となれば幸いである。

なお、本書をまとめるにあたり、研修にご協力いただいた企業、研修を担当いただいた部内外の講師、および、プロジェクトの皆様に対し、深くお礼を申し上げます。

2008年3月

職業能力開発総合大学校

能力開発研究センター

所長 佐藤 伝 一

総合的ものづくり人材育成プロジェクトメンバー

プロジェクト

リーダー	荒 隆裕	職業能力開発総合大学校	学生部長
サブリーダー	新井 吾朗	職業能力開発総合大学校	能力開発専門学科講師
	平野 健次	職業能力開発総合大学校	専門基礎学科教授
	伊藤 英樹	能力開発研究センター	開発研究部調査研究室

御厨 功 職業能力開発総合大学校 総務課

十河 富久雄 職業能力開発総合大学校 総務課

(役職等については、平成19年度現在)

研究テーマ担当室 能力開発研究センター 開発研究部調査研究室

<目次>

第1章	総合的ものづくり人材育成短期コースの実践について	
第1節	本報告書の目的	3
第2節	情報の提供範囲	3
第2章	短期コース実施のノウハウ	
第1節	短期コースの特徴	5
第2節	短期コースの計画と実施手順	8
第3章	事例	
第1節	問題点の把握	19
第2節	コースの計画	27
第3節	実施状況	33
第4節	コースの評価	34
付録		
付録1	目標詳細図	
付録2	テキスト（一部掲載）	
付録3	研修課題（一部掲載）	
付録4	自己評価シート	

